

重要なお知らせ

平成29年3月27日

くれしん法人インターネットバンキングサービスにおける「トランザクション認証サービス」の導入と基本手数料の改定について

平素は当金庫の「くれしん法人インターネットバンキングサービス」をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

さて、ご高承のとおりお客様のパソコンをウイルス感染させ、インターネットバンキングのIDや暗証番号等を不正に取得し、お客様の口座から不正に資金を引出したり、不正に送金する犯罪が後を絶ちません。

こうした状況を踏まえまして、当金庫ではセキュリティ強化策として平成29年3月27日（月）より「トランザクション認証サービス」を導入させていただくとともに、平成29年7月24日（月）からは、このサービスの利用を必須とさせていただくこととしました。お客様には多少ご不便をおかけすることになりますが、不正送金等による被害撲滅のためご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、当金庫では、今回のサービスも含め様々なセキュリティ対策をご提供して参りましたが、今後もお客様に安全にご利用いただくためのセキュリティ対策を強化していくため、今般基本手数料を改定させていただくこととしました。お客様にご負担をおかけすることは誠に心苦しいのですが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本内容の詳細については、下記をご覧くださいますようお願い申し上げます。

なお、ご契約いただいておりますお客様につきましては、郵送により本内容についてご案内をさせていただいておりますので、ご一読いただきますようお願い申し上げます。

記

1. トランザクション認証について

トランザクション認証とは、お客様が行った取引（トランザクション）の内容が、通信の途中で改ざんされていないことを確認し、実行する方法です。最近では、お客様のパソコンをウィルス感染させ、インターネットバンキングにログインした後の通信を乗っ取り、お客様が入力した取引内容が当金庫（信金センター）に届くまでの間に振込先や金額を改ざんして資金を不正に搾取する MITB（マン・イン・ザ・ブラウザ）攻撃などが急増しており、こうした攻撃は従来の電子証明書やワンタイムパスワードでは防ぐことができません。

因みに、ワンタイムパスワードとは、「トークン」（ワンタイムパスワード生成機）が表示する 30 秒ごとに更新されるパスワードを入力して本人認証を行う方法で、お客様のパソコンがウィルス感染等により ID や暗証番号等が盗取された場合でも、ワンタイムパスワードは 1 回限りの使い捨てパスワードのため、不正な取引を防止することができるとされていました。しかし、最近ではウィルスの性能が進化しており、インターネットバンキングの不正送金のうちワンタイムパスワードを利用していたにもかかわらず被害に遭った件数の比率は、平成 27 年度の 9.7% から 28 年度上期は 31.4% へと大幅に増えています。

こうした被害を防ぐためには、取引内容が改ざんされたことを検知する仕組みが必要であり、この機能を備えたより強固なセキュリティ対策が「トランザクション認証」です。

具体的には、お客様が資金を振込まれる際には、「トークン」に取引（トランザクション）の内容（振込先の口座番号）を入力して送信していただくことにより、信金センターでは振込先の口座番号と紐付けした（即ち、トランザクション認証機能が付いた）「振込先専用ワンタイムパスワード」を生成してお客様に返信します。お客様は、パソコンから振込データを送信する際にこの「振込先専用ワンタイムパスワード」も入力することにより、犯罪者がお客様の振込先口座番号を書き換えた場合には信金センター側の口座番号と一致なくなるため、不正送金を防ぐことができるという仕組みです。

「振込先専用ワンタイムパスワード」を利用していただくのは、不正送金の対象となる「資金移動」と「収納サービス（オンライン方式）」に限定し、「資金移動予約取消」や「収納サービス（情報リンク方式）」については、取引内容を入力する必要のない通常の「ワンタイムパスワード」をご利用いただけます。ただし、これら二通りのワンタイムパスワードは 1 台のトークンで生成することができます。

振込先専用ワンタイムパスワード （トランザクション認証機能付）	通常の「ワンタイムパスワード」
○資金移動	○資金移動予約取消
○収納サービス（オンライン方式）	○収納サービス（情報リンク方式）

なお、「データ伝送サービス」をご利用いただいているお客様におかれましては、平成 29 年 7 月 24 日（月）より、総合振込等のファイル伝送の承認・送信業務においても、通常の「ワンタイムパスワード」をご利用いただくこととなりますのでご注意ください。

2. トークンについて

トークンは、「ハードウェアトークン」と「ソフトウェアトークン」の2種類をご用意しております。

また、複数の利用者が一つのトークンを利用する方法（共通登録）と、それぞれ個別のトークンを利用する方法（個別登録）がありますので、お客様の利用形態に応じて選択してください。

なお、ソフトウェアトークンの利用はスマートフォンに限られますのでご注意ください。

	ハードウェアトークン	ソフトウェアトークン (スマートフォンアプリ)
イメージ		
入手方法	当金庫より送付いたしますので、郵送による案内文書へ同封の「トランザクション認証サービスの利用等に関する確認書」に必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。	スマートフォンに以下のソフトウェアトークンのアプリをダウンロードしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・iOS の場合 : App Store ・Android の場合 : Google Play アプリ名 「しんきん (法人) ワンタイムパスワード」

3. トランザクション認証サービスの導入スケジュールについて

トランザクション認証サービスの導入開始	平成29年3月27日 (月) 郵送による案内文書へ同封の「トランザクション認証サービスの利用等に関する確認書」により、ハードウェアトークンの利用申込をいただいたお客様には、当金庫からハードウェアトークンを発送いたします。また、ソフトウェアトークンの利用申込をいただいたお客様は、ソフトウェアトークンのアプリをダウンロードしてご利用ください。(※)
トランザクション認証サービス利用の必須化	平成29年7月24日 (月) トランザクション認証サービスの利用開始登録が完了していない場合でも、7月23日まではこれまで通りの方法でご利用いただけますが、7月24日以降はトランザクション認証サービスの利用が必須となります。
ワンタイムパスワード認証取引の拡大	平成29年7月24日 (月) 総合振込等のファイル伝送の承認・送信業務が、通常のワンタイムパスワード認証取引に追加されます。

※ トークンの利用開始登録の方法等については、確認書到着後に発送させていただきます。

4. 都度指定方式による当日振込停止の継続について

現在当金庫では、不正送金による被害を最小限に止めるため、振込先をその都度入力する場合（都度指定方式）には当日振込を停止させていただいており、事前に振込先を書面でお届けしていただいた場合（事前登録方式）のみ当日振込を可能としています。

今回、トランザクション認証サービスを導入することによりセキュリティの強化は図られますが、サイバー攻撃は日々進化していますので、セキュリティの堅持を目的として引続き都度指定方式による当日振込は停止させていただきます。お客様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

		事前登録方式	都度指定方式
振込先の登録・変更・削除		お客様の書面によるお届けに基づき当金庫が登録等を行う	法人 IB の操作画面でお客様が登録等を行う
振込指定日	当日指定	○（お取扱い可）	×（お取扱い不可）
	翌日以降の指定	○（お取扱い可）	○（お取扱い可）

5. 基本手数料の改定について

今後もインターネットバンキングのセキュリティ対策を継続・強化していくため、平成29年8月分の基本手数料（平成29年8月10日（木）引落分）より、以下の通り改定させていただきます。お客様にはご負担をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

	現在の基本手数料	改定後の基本手数料
オンライン取引サービス	月額1,080円	月額1,188円
オンライン取引・データ伝送サービス	月額3,240円	月額3,348円

以上

（本件に関するお問合せ先）

しんきんEBサポートデスク

電話番号（0120）52-1752

受付時間 平日9:00～17:30

